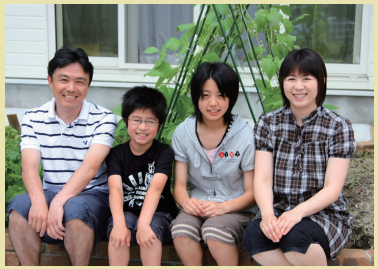
アヴィエスファミリー「お住まい拝見レポート」

「どこにいても家族を感じられる家。」

家造りを考えた時一番大事にしたのは、プライベートの空間を保ちながらも、家族それぞれが孤立しない間取り。

次世代の住まい
CASE 13
宮城県多賀城市
Tさんの家
取材日／2010年7月10日



CASE13:宮城県多賀城市　Tさんのお宅
家族構成:夫・妻・長女（中学1年生）、長男（小学3年生）
延べ床面積:42坪　部屋4LDK
こだわり設備:1階・2階とも全フロアもみの木施工+健康塗り壁

左／長女Y子ちゃんのお部屋。繊細なホワイトのベッドとシャンデリアの照明、女の子らしい優しい雰囲気。
右／長男M君のお部屋。同じもみの木フロアに同じホワイトの塗壁でも、照明器具とカーテンでがらっと雰囲気が変わります。舞台装置のようなライトがインテリアのアクセントに。

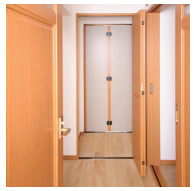
2階寝室からもバルコニーに出られるドアを設置。お布団を干すときに重宝します、と奥様。採光にも役立っています。

リビングから続くダイニングキッチン。
カントリー好きな奥様がチョイスされた家具や照明にもみの木のフロアと腰壁がマッチしています。

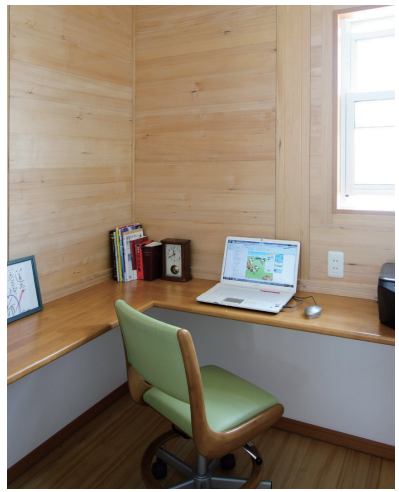
キッチンからは、リビング、ダイニングどこにでも目が届きます。
左手が玄関ホールに続くドアなので、家族の出入りを真っ先に迎えることができます。

「子供たちがキリスト教系列の幼稚園に通っていた頃、クリスマスの礼拝でもみの木の説教を聞いたことがあるんです。なので、もみの木を内装材に使用できるハウスメーカーがあるんだと知ってびっくり」と奥様。もみの木はラテン語で「永遠の命」という意味を持ち、もみの木から採れる精油は古代より風邪薬や入浴剤、洗剤として使用され、その効用から「病気退治のため家に入れる」ようになったのがクリスマスツリーの始まりと言われています。礼拝でもみの木のお話があるとは我々スタッフもびっくりでした。

アーチをくぐると左手には客間、右手には2階への階段。奥さまお気に入りのステンドグラスを利用した明り取りと、壁に開けられた4つの飾り窓がアクセントに。



アーチを抜け、客間のドアを開けると、さらにもう1枚のドア。
いずれご両親を迎えた場合に備えてプライベートを考慮した造り。
まるで高級旅館の入り口のよう。



ご主人は小学校の先生。授業の準備や書類作成などデスクワークが多いことから、書斎は念願のお部屋だったそう。充分な広さ、寝室と併設しつつも独立性を保った空間に仕上がっています。

もみの木の感触を存分に味わえるリビング。お休みの日、掃除を済ませた後ここでごろんと寝っ転がる、そんな一日を過ごされるそう。リビング窓から家庭菜園を眺めるのも楽しみ。

お子様の学区が変わらない範囲で、まずは土地を購入された後にハウスメーカーを探されたそう。利府の展示場にご来場された時は、ご主人は「木の家」、奥様は「洋風の家」と意見が分かれていて、迷っていたときに、外観は洋風、内観は木の風合いの当社にご興味をもたれ、他社にはない、もみの木を気に入って頂いた事もありご契約の運びとなりました。

大変仲が良いT様ご家族は、家造りで最も大切にしたのは、「家族と触れ合える空間、導線を持つ住まい」ということ。そのために2階ホールを第二のリビングへと広げ、ご主人の来客があって子供たちが1階のリビングに居られないような場合、2階のリビングに上がって本を読んだり、パソコンをいじったり、その隣で奥さまは洗濯物を畳んだりできる、家族が一緒に居られる空間として造られたそう。2階リビングは無線LANのセンターステーションも兼ねていて、PCもここへ設置、家族誰もが使える環境に。2階リビングの本棚も共有ですが、特に子供たちに読んでほしい本なども入れておくのだとか。読んだ本の感想などを話されているご家族の様子が目に浮かんでくるようです。また、ご家族の暮らしと共にもみの木が変化していくのをご夫婦でとても楽しみにしているそうです。うれしいですね。

担当より一言

営業
小宮

T様とは昨年の八月に初めて展示場で接客させて頂き、毎週土曜日に打合せを重ねて頂きましたが、長時間なので、飽きてしまう子供さん達が多い中、しっかりされているお姉ちゃんのYちゃんが、弟のM君の面倒をきちんとみてくれたお陰でスムーズに打合せができました。お二人の子供さんにも感謝しています。

家造りは家族皆さんの協力がないと一生に一度の大事業を成功させる事は出来ないと思います。我が家と比べるのもなんですが、T様ご家族はものすごく仲が良く、お手本にしたいご家族です。また、モミの木や遠赤外線クッキングヒーターのセミナーにも積極的にご参加頂き、当社の大ファンになって頂いているのが営業にとして大変光栄です。そして奥様お好みのアンティーク調の家具やとなりのトトロのグッズに囲まれて毎日笑顔で暮らされている様子や、ご主人がモミの木に囲まれた自慢の書斎でリラックスされているところを想像しただけで、大変幸せな気持ちになります。ありがとう御座いました。これからも末永いお付き合いをお願い致します。

2階のホールを活用したいと造った『2階リビング』。
ここで、当社スタッフもびっくりの使い方をご主人からお聞きしました。「たばこの臭いがついたスーツを寝る前にこのフロアに大きく広げておくと、翌朝には嘘のように臭いがとれるんです。